



長崎医師 保育サポートシステム通信

2020年度号

2021年2月発行

発行：長崎大学病院
メディカル・ワークライフ
バランスセンター

医師の仕事と子育ての両立を応援します



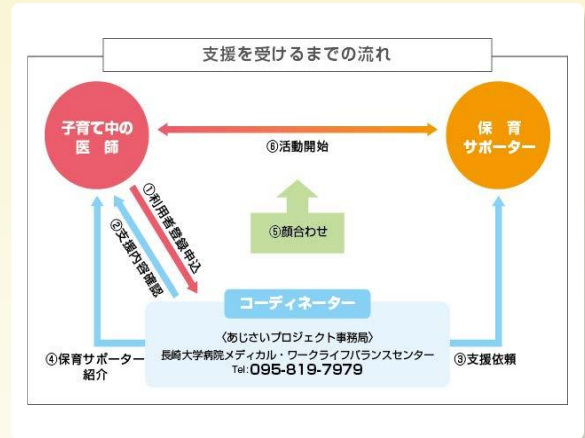
佐世保地区の
保育サポーター募集！
お知り合いを
ご紹介ください！

長崎医師保育サポートシステムは、長崎・県央医療圏の子育て中の医師（男女にかかわらず）の「仕事と育児の両立」を図るために、医師のニーズに応じて、保育サポーターの情報提供・紹介を行い、マッチングをコーディネートするシステムです。長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンターと長崎県医師会が協働で運営しています。

また、長崎・県央医療圏以外の地域病院においては、ニーズ調査とシステム導入をサポートする活動を行っています。現在、佐世保医療圏の5病院、上五島医療圏の1病院は、センターと協働で運用を開始しています。異動先の病院等がシステムの導入病院かどうか、センターまでお尋ねください。

おかげさまで、利用医師と活動した保育サポーターの数は、**2年連続で過去最多**の実績を更新しました。

出産前と変わらず「仕事を続けられる」だけでなく、なりたい医師像に近づき、目標や夢に向かって「活躍できる」ためのシステムとして発展できればと願っています。



新型コロナウイルス感染症への対応について

新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大状況を踏まえ、保育サポートシステムに関与する皆さまの健康と安全を確保するため、運用方針をお知らせします。

同封の通知文書（第4報）を必ずご確認ください。

※昨年、登録医師および活動中の保育サポーターの皆さまには、運用方針の第1報～第3報をお知らせしました。同様の内容を含みますが、再度、ご一読ください。

- ◆長崎県内でも感染が続いています。感染対策を十分講じて、利用・活動ください。ご不明な点は、センターまでご相談ください。

例年開催の「保育サポーター説明会・研修会」と「保育サポータースキルアップ研修会・情報交流会」は、感染症拡大防止のため、今年度は中止しましたが、以下の通り内容を変更して個別に行いました。

DVD視聴による保育サポーター説明&研修（個別対応）

●説明・研修用DVDをリニューアル！

保育サポーターの登録を検討されている方は、センターまたは自宅で、説明・研修用DVDを視聴し、受講参加としました。

◆システムの概要説明

◆研修①「子どもの心理的サポート」

吉田 ゆり先生 長崎大学ダイバーシティ推進センター センター長
長崎大学教育学部 教授

◆研修②「こどもの応急処置～病院へ連れていく前に～」

長谷 敦子先生 長崎大学病院医療教育開発センター
長崎外来医療教育室 室長・教授

保育サポータースキルアップ企画（対象：登録している保育サポーター）

●お子さんを安全に保育するために、保育サポートに役立つ情報をご案内

- ①リニューアルした「保育サポーター研修用DVD」の貸出
- ②日本赤十字社「WEB CROSS 電子講習室」の紹介

●保育サポーターからの感想

「何かあってからの処置より、そうならないための事前環境の重要性を再認識できた」
「どんな場合も冷静、沈着を忘れず、これからのサポートに役立てたい」
「私たち保育サポーターの役割を改めて学習することができた」
「何度でも確認ができ、個別に学習ができるのがよかった」

お知らせ

- 2021年4月より「保育サポーター活動報告書」を複写式に変更します。

「センター提出用」「利用医師用」「保育サポーター用」の3枚綴りです。
活動中・活動予定の保育サポーターの皆さまには、原紙を同封しました。
4月分から複写式の活動報告書をご使用ください。



- 活動報告書へ双方のご署名後、保育サポーターの皆さまが切り離して、各人へ提出ください。
各々複写は、控えとしてシステム登録中は保管をお願いします。

皆さまの声

2020年度に保育サポートシステムと関わりのあった皆さまから、メッセージをお寄せいただきました。

貴重なご意見は、今後の運営に反映してまいります。ありがとうございました。

利用者（医師）の声

●下の子ども（2歳）の世話や、家事のお手伝いをお願いしております。「長崎医師保育サポートシステム」は以前から存じ上げておりましたが、自分で何とかできるはず、という気持ちがあり、なかなかお願いできないでいました。家事を手伝っていただけることはもちろん有難いのですが、それ以上に、誰かに関わっていただくことがこんなにも心の支えになるとは思ってもおらず、今は本当に感謝しております。

●第2子を出産したタイミングで、研究から臨床へ復帰しました。育児休業中から、下の子の病院受診時に上の子の預かりなどをお願いしました。2人の子育てと仕事復帰、うまくやっていけるかなと不安でたまらない時に、支えてくださる方々がいてとても心強く感じています。我が家は保育園、幼稚園、保育サポーターさんなしには育児ができないとしみじみ感じています。これからさらに急な呼び出しが増え、親が対応できないときもあると思いますが、いろんな方の手を借りながら頑張ろうと思います。

●出産後、平日2時間、家事や沐浴のお手伝いをお願いしました。とても丁寧かつ親切で、育児で困ったことがあればすぐに相談でき、大変心強かったです。1か月を過ぎたころ、子どもが風邪を引き、急にお手伝いを頼んだ際もかけつけてくださり助かりました。「長崎医師保育サポートシステム」のおかげで産後も育児を楽しむことができています。今後も利用させていただきたいです。

保育サポーターの声

●月数回、3人のお子さんの見守りや、保育園へのお迎え、習い事への送りなどのサポートをしています。大事なお子さんをお預かりしているので、サポート中は目が離せず緊張の連続でした。最初は言葉少ないお子さんたちでしたが、慣れてくると徐々に保育園や学校での出来事などを話してくれて、本当のおばあちゃんみたいに接してくれるようになり、とても嬉しくなりました。保育園にお迎えに行くと、私めがけてかけ寄ってくれるのがとても可愛いく、今では本当の孫のように思えて、楽しくサポートさせていただいています。

●小学1年生のお子さんの習い事の送りを週1回担当しています。初めての学校生活を精いっぱい頑張った大変な時に、今年はコロナの影響で習い事もままならず、心配していました。この秋からやっと通常通りに習い事も再開しホッとしています。車で送るわずかな時間ですが、学校での話をしてくれて楽しませてもらっています。とにかく安全運転あるのみでサポートさせていただきます。

●私がサポートに何うようになったのは、3歳と1歳のお子さんのいるお宅で、お母さんがもうすぐ3人目を出産される頃でした。保育サポーターの研修会で、すでにサポート活動をされている方のお話を聞いて、「私で大丈夫かな？」と心配でしたが、自分の娘の家に行くつもりでお伺いしました。簡単な家事のお手伝いをしながら、1歳のお子さんとおもちゃやお絵かきをして遊んでいます。3人のお子さんの可愛い様子を1年近く見せてもらえて、本当に心の癒しです。お子さんたちの成長する姿を見られるのも楽しみですが、お母さんから「来るのを待っていたんですよ。」と言ってくると、とても嬉しい気持ちになります。



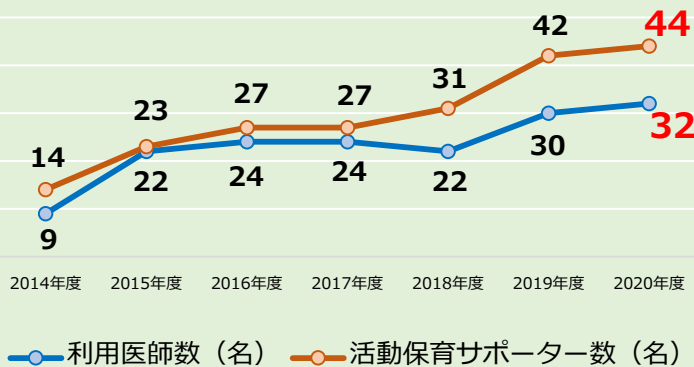
2020年度

活動状況

2020/4/1～2021/2/5現在
※長崎・県央医療圏の状況

2020年度	利用者 (医師)	保育 サポーター
新規登録数	6名	27名
システム登録総数	51名	172名
うち利用・活動実数	32名	44名
資料請求数	12件	52件

利用医師・活動サポーター推移



● 主な活動内容

- ・ 医師宅やサポーター宅での保育
- ・ 保護者在宅中の乳児見守りや保育、沐浴の補助
- ・ 送迎のみ（保育園・幼稚園・習い事・学童等）
- ・ 保育園・幼稚園・学童へお迎え+その後の保育
- ・ 病児保育（医師宅での病児保育等）
- ・ その他（外遊び、外出先や行政施設での保育等） など
+ 保育と合わせて家事支援（掃除、洗濯、食事作り等）を行う場合もあります。

活動回数の月平均は121回で、毎年増加しています。

習い事の送迎など、定期での利用も増えています。



医師の皆さまへ

◆登録内容に変更がある場合は、センターまでご連絡ください。（住所、勤務先、支援を受ける子どもの人数など）

◆同封の「登録確認書」は**3月5日（金）までにセンターへご提出ください。**

保育サポーターの皆さまへ

◆登録内容に変更がある場合は、センターまでご連絡ください。（住所、活動可能な時間帯、活動内容など）

◆円滑な相互連絡のため、**メールアドレスの登録にご協力をお願いします。**ご利用の携帯電話やパソコンのメールソフトから、下記へメールを送信ください。

宛先：info01@nagasaki-ajisai.jp

※本文にはお名前を入力ください。

利用中の医師と活動中の保育サポーターの皆さまへ

2021年3月活動分までの「活動報告書」は、4月5日（月）までに必ずご提出ください。
（難しい場合は、一旦期日までに電話かメールでご報告ください。）

※各機関へ詳細な実績報告が必要なため、ご協力をお願いします。



問い合わせ先

【長崎医師保育サポートシステム】

長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7-1 TEL&FAX **095-819-7979**

メール info01@nagasaki-ajisai.jp **あじさいプロジェクト** で検索



<Webサイト>